

COMPASS

学習院大学通信

第46号

2010.7.1

◆編集発行◆

学習院大学学生センター学生課

東京都豊島区目白1-5-1

CONTENTS

- 1- 中央教育研究棟竣工について
- 2- 全学的な授業評価アンケートの実施について
第55回 甲南戦開幕
平成22年度 目白音楽祭開催
安倍能成記念教育基金奨学生の選考結果
平成22年度「学生の提言」募集
- 3- 夏季休業中の事務取扱時間
- 4- 学生の懲戒に関する内規制定について
- 6- 平成22年度学期末試験について
- 7- 大学の省エネルギー対策への協力をお願い
- 9- 各部署からのお知らせ
- 14- 保健センターだより
- 15- 図書館だより
- 16- トレーニングルームの利用について
課外活動レポート(スカッシュ部)

中央教育研究棟竣工について



中央教室の跡地に建設中だった中央教育研究棟が、平成22年3月に竣工しました。1・2階の下層階に多数の学生が利用するサービス部門を、3～5階の中層階に普通教室やCALL教室、演習室等の教室群を、6～11階の上層階に専門性の高い研究室を配置することで、利用しやすい施設となっています。12階の最上階には同時通訳ブースを備えた国際会議場、ラウンジ等の共用施設を配置し、多目的なニーズへの対応が可能です。

4月から部分的に使用を開始しており、同年9月に全体的な利用開始を予定しています。(施設部)

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 建築場所 中央教室跡地 | 3. 建物内容 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上12階 |
| 2. 工事期間 本体工事 平成21年1月～平成22年3月 | 建築面積：1,307.50㎡ 延床面積：12,862.21㎡ |

- | | |
|---|--|
| 1階：1,238.66㎡ 学生センター（教務課・学生課）
学生ラウンジ | 6階：1,238.66㎡ 教職課程、外国語教育研究センター、
外国語自習室 |
| 2階：1,254.45㎡ 学生センター（学生相談室）
国際交流センター、研究支援センター | 7階：868.51㎡ 外国語教育研究センター（個人研究室） |
| 3階：1,299.12㎡ 教室 | 8階：868.51㎡ スポーツ・健康科学センター（個人研究室） |
| 4階：1,299.12㎡ 教室 | 9階：868.51㎡ 法科大学院自習室 |
| 5階：1,238.66㎡ CALL教室、演習室 | 10階：868.51㎡ 法科大学院（個人研究室） |
| | 11階：868.51㎡ 法科大学院（個人研究室） |
| | 12階：868.51㎡ 国際会議場、ラウンジ |

全学的な授業評価アンケートの実施について

●学 長 福井憲彦

平成22年度もファカルティ・ディベロップメント（授業改善のための組織的な取り組み）の一環として、学生による授業評価アンケートを下記のとおり全学的に実施いたします。

《授業評価アンケート実施期間》

第1学期 7月1日（木）～7月14日（水）

第2学期 12月7日（火）～12月20日（月）

学生による授業評価の取り組みは、平成18年度から始まったものですが、受講生にアンケートを実施し、そのフィードバックによる授業改善を目的としています。

学部生が受講しているほぼ全ての授業科目が評価の対象となります。実施の詳細については掲示等でお知らせいたしますので、学生の皆さんの積極的なご協力をお願いいたします。

第55回 甲南戦開幕

第55回甲南戦（学習院大学対甲南大学運動競技総合定期戦）の開会式が、さる4月24日（土）、学習院大学において開催されました。甲南戦は、神戸の甲南大学との間で、スポーツを通じ交流を深め互いに切磋琢磨することを目的として行われている運動競技大会で、12月11日（土）の閉会式まで熱戦がくりひろげられます。

甲南大学はスポーツ推薦入学制度をもつ強豪です。前回、学習院大学が優勝を果たしたのは、第37回（平成5年度）大会でした。各部会ともさらにレベルアップをはかり、18年ぶりの優勝を目指してください。みなさんの健闘を期待します。

平成22年度 目白音楽祭開催

目白音楽祭（目白音楽祭実行委員会主催）が、5月10日（月）～5月28日（金）の昼休みに開催されました。輔仁会館前特設ステージ（5月13日～26日）及び富士見会館ホール（5月10日～12日、27日～28日）で、連日熱い演奏が繰りひろげられました。

演奏団体

軽音楽部

スカイサウンズ・ジャズ・オーケストラ部

応援団／音楽愛好会／フライングハウス

世界民謡研究会／中南米研究会

ギターアンサンブル同好会

リーダーズ（公認音楽系団体有志による合同演奏）

安倍能成記念教育基金奨学生の選考結果

●総務部

6月16日開催の安倍能成記念教育基金運営委員会において、平成22年度安倍能成記念教育基金奨学金（大学院学生14名、大学学部学生5名）の給付が決定しました。

安倍能成記念教育基金奨学金は、成績・人物共に優れた学生を厳選して給付されるものです。

なお、交付式は、安倍能成記念教育基金運営委員会終了後（午後5時～）創立百周年記念会館第1会議室・第2会議室において行われました。

平成22年度「学生の提言」募集について

●学 長 福井憲彦

●学生センター所長 草野芳郎

今年度も次の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。

なお、平成16年度～21年度優秀賞受賞作品の紹介を「COMPASS」24号・28号・32号・36号・40号・44号で行っています。「COMPASS」は学生課ホームページでご覧いただけます。

（<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/stu/student/p07/07-1.html>）

また、大学図書館でも、優秀賞・佳作入選作品を掲載した冊子を、閲覧することができます。

1. テーマ『大学教育とキャリア形成』

大学は教育の場であるが、将来の職業や就職先を見つける場でもある。学生が自分の適性に合った職業を選択し、生活基盤を確保し、社会にも貢献できるようになることが望まれるが、そのためには、大学教育も学生のキャリア形成に有益であるという視点が必要である。特に、現在は経済不況により学生は大変厳しい就職活動を強いられており、大学も学生のキャリア形成のために積極的に取り組まなければならない状況にある。現在の状況において、大学が取り組むべき方策について、学生からの率直な提言を期待している。

2. 応募資格 本学に在学している学生

（大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む）

連名及び複数名でも可とします。

3. 原稿字数 12,000字以内、1図表は200字換算

（縦A4判横書きとし、word等のワープロソフトを使用）
表紙に、学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号を明記し、紙媒体（1部）と電子媒体（FD、CD等）の両方を提出してください。

4. 提出期間 平成22年9月1日（水）～9月30日（木）

5. 提出先 学生センター学生課（中央教育研究棟1階）

6. 表彰 優秀賞：賞状・副賞10万円

佳作：賞状・副賞3万円

7. その他 優秀賞の論文内容は、「学習院大学通信 COMPASS」第48号、受賞者全員の論文内容は、大学ホームページ（12月頃）に掲載します。

● 夏季一斉休業のお知らせ ●

8月14日(土)～18日(水)は、夏季一斉休業のため、大学事務取扱窓口(教務課 学生課 学生相談室 キャリアセンター 保健センター 理学部事務室 アドミッションセンター 国際交流センター)は閉室します。証明書自動発行機も利用できませんのでご注意ください。学部学科事務室・研究室・その他窓口につきましては、別途掲示・HP等で確認してください。

● 中央教育研究棟への移転に伴う学生センター閉室のお知らせ ●

対象窓口…教務課・学生課 閉室期間…8月5日(木)～8月6日(金)

※証明書自動発行機も利用できませんのでご注意ください。

項 目	期 間	曜 日	時 間	備 考
西門開閉時間	8月1日(日)～9月15日(水)	月～日	8:00～18:00	正門は平常どおり開閉 西門オートロックは23:00 まで出られます。
事務部門 (保健センター含む)	8月1日(日)～9月15日(水)	月～金 土・日・祝日	8:40～16:45 休業	証明書自動発行機利用時間 9:00～16:45
計算機センター	8月1日(日)～9月15日(水) 開 館 事務取扱 閉 館	月～金 月～金 土・日・祝日	9:00～18:00 9:00～16:00	
学生相談室	8月1日(日)～9月15日(水)	火・木	9:30～17:00	8月2日(月)～7日(土)は 相談室移転作業のため閉室
国際交流センター	事務取扱時間詳細については、国際交流センターホームページ http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html の「新着情報」欄で確認してください。(11頁参照)			
大学図書館	8月1日(日)～9月15日(水) *8月16日～18日は休館*	月～金 土・日	8:50～16:30 休館	
法経図書センター	8月1日(日)～9月15日(水) *8月16日～18日は休館*	月～金 土・日	8:50～20:00 休館	
理学部図書室	8月1日(日)～9月15日(水) *8月16日～20日は閉室*	月～金 土・日	9:00～16:30 閉室	

● 夏季休業中の売店・食堂 他 営業日及び営業時間 ●

◆大学売店

○8月1日(日)～9月15日(水)
月～金曜日 9時～16時30分
ただし8月1日(日)は営業いたします
9時～16時30分
※8月7日(土)～8月22日(日) 休業
※就職活動用履歴書はお早めにお買い求めください。

◆カフェ ラ スリゼ

○8月1日(日)～9月15日(水)
月～金曜日 9時～17時
ただし8月1日(日)は営業いたします
9時～17時
※8月13日(金)～16日(月) 休業

◆大学食堂

○8月1日(日)・2日(月)
オープンキャンパスのため営業
1Fカフェテリア 11時～16時30分
2F麺コーナー 11時～14時
2F桜ラウンジ 9時～16時30分
○8月3日(火)～6日(金) 1Fのみ短縮営業
11時～14時
○8月7日(土)以降休業
営業再開は9月中旬頃を予定

◆成文堂

○8月1日(日)～9月15日(水)
月～金曜日 10時～17時
※8月11日(水)～18日(水) 休業

◆セブン-イレブン

○夏季休業期間中も無休営業 7時～22時

(注) セブン-イレブンを除き、土曜日・日曜日は休業します。

(注) 9月16日(木)より平常営業いたします。

学生の懲戒に関する内規制定について

学生センター所長

平成22年4月から、『学生の懲戒に関する内規』と『定期試験における不正行為者への懲戒内規』の二つの内規を新たに制定しましたので告知します。

この内規は、学習院大学学則第11章「賞罰及び除籍」のうち第70条のいわゆる「学生懲戒」に関する規程の運用を定めることを目的に制定したものです。

学生の懲戒に関する内規

制定理由：学則第70条に係る手続き及び運用の明確化を図るため。

(趣旨)

第1条 この内規は、学習院大学学則（以下「学則」という。）第70条に基づき、学生の懲戒に関し必要な事項を定める。

(懲戒処分の種類)

第2条 懲戒処分の種類は、次のとおりとする。

- 一 訓告
- 二 停学
- 三 退学

(訓告)

第3条 訓告は、学生の本分に反する行為のうち、比較的軽微な規律違反について、書面により注意を与え、将来を戒める。

(停学)

第4条 停学は、無期停学又は6ヵ月未満の有期停学とし、登校を禁止する。

2 停学期間は、学則第8条の修業年限には算入しないが、学則第42条の在学年数には算入するものとする。ただし、停学期間が3ヵ月未満の場合は、当該学部教授会の判断により、修業年数に算入することができる。

3 停学期間の開始日は、当該学部教授会が指定した日とする。

4 停学期間中は、授業等への出席を停止するほか、課外活動等への参加、大学施設の使用を禁止する。

5 学長は、無期停学処分を受けた学生について、その反省の程度、学習意欲等を総合的に判断して、その処分を解除することが適当であると当該学部長等が認めるときは、第7条の調査委員会に審議を付託した上で、当該学部教授会の議を経て、処分を解除できる。

6 無期停学の解除は、処分の開始日から6ヵ月を経過しなければ行うことができない。

(退学)

第5条 退学は、学則第70条第3項に掲げる者について行う。

2 学長は、処分対象者から、懲戒処分の決定前に自主退学の申出があった場合、懲戒処分が決定するまで受理しないものとする。

3 懲戒処分による退学の場合、本学のすべての学部等への再入学を認めないものとする。

(調査等の付託)

第6条 学長は、懲戒の対象とみなされる行為（以下

「事案」という。）を知り得たときは、直ちに学生委員会に当該事案について調査及び審議を付託するものとする。

(調査委員会)

第7条 学生委員会は、前条による付託があった場合は、直ちに調査委員会を設置する。

2 調査委員会は次に掲げる委員によりその都度構成する。

- 一 学生委員会委員長
- 二 学生委員会委員長が委嘱する学生委員 5名
- 三 その他、学生委員会委員長が必要と認める教員数名

四 学生センター部長

3 調査委員会に委員長を置き、学生委員会委員長を以って充てる。

(調査及び審議)

第8条 調査委員会は速やかに当該事案に係わる事実調査及び審議を行う。

2 調査委員会は、当該学生に対し、口頭又は文書による意見陳述の機会を与えるものとする。

3 調査委員会は、当該事案について本学の教職員及び当該学生から事情聴取を行うことができる。

4 調査委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

5 調査委員会は、調査及び審議結果を基に、懲戒の要否及び懲戒の内容について、意見を付した上で、事実関係を学長に報告する。

(懲戒の決定)

第9条 学長は、前条第5項の報告を受けた時は、速やかに当該学生の所属する学部の教授会に審議を付託し、教授会が決定した懲戒内容及び懲戒理由に基づき懲戒を行う。

(懲戒の申渡し)

第10条 学長は、第2条の懲戒が決定した学生に対し、懲戒理由を記載した申渡書を交付しなければならない。

2 懲戒処分の発効日は、当該教授会の決定日とする。

(懲戒の公示)

第11条 学長は、懲戒の内容及びその事由を学内に公示するものとする。ただし、当該学生の氏名及び学籍番号は公開しない。

(学籍等への記載)

第12条 懲戒は、学籍に記載する。なお、第2条第3号の場合に限り、当該処分内容を証明書等に記載する。

(試験及び履修)

第13条 停学期間中の試験等の受験及び履修手続は、次のとおりとする。

- 一 停学中の試験等の受験は認めない。
- 二 停学中の履修手続は、本学が定めた履修期間に行うことができる。

(再審査)

第14条 懲戒処分を受けた学生は、新事実の発見その他の正当な理由がある場合には、その証拠となる資料を添えて、再審査を文書により学長に申請することができる。

- 2 学長は、前項の申請があったときは、再審査の可否を教授会に諮るものとする。
- 3 学長は、教授会が再審査の必要があると認めるときは、再度学生委員会に調査及び審議を付託することとし、学生委員会は新たに調査委員会を設置し、第8条及び第9条に規定する手続を経るものとする。
- 4 学長は、教授会が再審査の必要がないと認めたとき

は、速やかにその旨を文書により当該学生に通知するものとする。

(嚴重注意)

第15条 学長は、第2条に規定する懲戒とは別に、教育的指導の観点から、文書又は口頭により嚴重注意を行うことができる。

2 嚴重注意の伝達は、学生センター所長が行うものとする。

(事務)

第16条 この内規に係る事務は、学生センター学生課が行う。

(雑則)

第17条 この内規に定めるもののほか、学生の懲戒の実施に関し、必要な事項は別に定める。

(改正)

第18条 この内規の改正は、学生委員会及び教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

この内規は、平成22年4月1日から施行する。

定期試験における不正行為者への懲戒内規

制定理由：不正行為者への懲戒処分を明確に定めるため。

(趣旨)

第1条 この内規は、学習院大学学則（以下「学則」という。）第70条及び学生の懲戒に関する内規に基づき、学内試験における不正行為者の処分に関する必要事項を定める。

(懲戒処分の種類)

第2条 不正行為者への処分の種類は、次のとおりとする。

- 一 訓告 軽度の不正行為を初めて行った者については訓告処分とし、当該試験科目の履修単位を無効とする。
- 二 停学 代理受験を依頼した者及び代理受験をした者、計画性、悪質性が顕著な者、その他重度の不正行為を行った者については停学処分とし、当該学期又は当該年度の全履修単位を無効とする。
- 三 退学 重度の不正を行った者で、反省の意思がなく、かつ改善の見込みがないと認められる者については退学処分とし、当該年度の全履修単位を無効とする。

(停学の期間)

第3条 前条第2号に定める停学の期間は、原則として次年度に跨らないものとする。

(不正行為の定義)

第4条 定期試験において、次の各号の行為を実行した場合又は実行しようとした場合には不正行為と認定する。

- 一 番号札又は本学備付六法を交換したり、これに添じたりすること。また、故意に番号札又は本学備付六法を持ち帰ること。
- 二 持ち込みを許可されていないノート、教科書、参考書等を参照すること。
- 三 持ち込みを許可された六法全書、辞書等に不正行為を目的として予め書き込みをすること。
- 四 試験時間中にノート、教科書、参考書等を貸借すること。
- 五 代理受験を依頼すること及び代理受験をすること。
- 六 他人の答案をのぞき見て写したり、自分の答案を他人に写させたりすること。
- 七 試験内容に関する私語をすること。
- 八 試験監督者の指示に従わないこと。
- 九 以上の不正行為に類する行為をすること。

(事務)

第5条 懲戒に係る事務は、学生センター学生課が行う。

(改正)

第6条 この内規の改正は、学生委員会及び教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

1. この内規は、平成22年4月1日から施行する。
2. この内規の施行に伴い、学内試験における不正行為者の処分内規（平成元年4月1日施行）は、平成22年3月31日をもって廃止する。

平成22年度学期末試験について

告 示

すでに発表されたとおり、来る7月17日(土)(法科大学院は7月21日(水))から学期末試験が行われる。受験にあたっては、正々堂々自らの実力を発揮し、日頃の研鑽の成果をあげてほしい。

この際、特に学生諸君に求めたいのは、決して不正行為を行わないという決意と、誘惑を斥ける勇気である。これまで再三の注意にもかかわらず、不正行為が跡を絶たないのは、誠に悲しむべきことと言わねばならない。諸君は、不正行為が憎むべき裏切り行為であるばかりでなく、おのが人格の完全な否定であることを知るべきである。

大学としては、不正行為に対し、断固たる処分をもって臨む方針である。切に諸君の自戒・自粛を望む。

平成22年7月

学 長

学期末試験にあたって

本年度学期末試験が7月17日(土)(法科大学院は7月21日(水))から始まるが、試験に臨むに当り、履修要覧「履修について」項目8(試験について)、法科大学院履修要覧『履修方法等に関する要項』「9. 試験」を再度熟読し、いやしくも本学学生として学長告示に違背することのないよう特に要望する。

万一、不正行為があった場合には、「定期試験における不正行為者への懲戒内規」に基づき処分を行う方針であるから特に自戒を切望する。

平成22年7月

学生センター所長

平成22年度 学期末試験 実施日程・時間など

■ 7月17日(土)～7月30日(金)(法科大学院は7月21日(水)～8月3日(火)) ■

1 時 限	9時00分～10時30分	<60分で行う科目>	試験本部は多目的ホール(西5号館1階)に設ける。
2 時 限	10時50分～12時20分	総合基礎科目(外国語科目・体育科目)	
3 時 限	13時10分～14時40分	<90分で行う科目>	
4 時 限	15時00分～16時30分	専門科目・総合基礎科目(外国語科目・体育科目を除く)	
5 時 限	16時50分～18時20分	教職に関する科目・博物館に関する科目	
6 時 限	18時40分～20時10分	<90分または120分で試験を行う授業科目> 法科大学院科目	

学年末試験は上記の期間に実施するが、授業科目によっては、この期間外に実施するものもある。

定期試験の時間割は1～2週間前に掲示によって発表する。

※気象に関する警報が発表された場合、および自然災害・ストライキに起因する交通機関の運行停止の場合の措置については、授業と同様の扱いとする(学部・大学院履修要覧「履修について」の「5. 休講について」法科大学院履修要覧「履修方法等に関する要項」の「7. 休講」参照)

◆受験上の注意

- (1) 履修登録された授業科目でなければ受験することは出来ない。
- (2) 試験時間割には、平常の授業と試験の曜日・時限・教室が異なる授業科目等があるので注意すること。
- (3) 受験の際には、必ず学生証を携帯し、試験時間中は写真面を上にして常に机の上に呈示しておかなければならない。
- (4) 学生証を携帯しない者は、いかなる事情があっても受験出来ない。学生証を忘失した者に対しては、試験期間中に限り特別に発行する「仮学生証(学内試験用)」(西5号館4階学生センター学生課で発行)を持参、呈示した場合に限り、受験を許可する。
- (5) 試験場における座席は、番号札もしくは本学備付六法の番号によって指定する場合がある。その場合、学生は入室時に必ず番号札もしくは本学備付六法を受け取り、指定された席に座らなければならない。
- (6) 試験教室に入室する際は、必ず携帯電話などの電源を切り、バッグ等の中にしまわなければならない。帽子・サングラス等も同様、バッグ等の中に入ること。
- (7) 着席後は、私語を慎み、筆記具その他予め許可されたものの以外を机の上に置いてはならない。
- (8) 試験教室に入室した後、手洗い等のために一時退室することは一切認められない。
- (9) 試験開始後20分以上遅刻した者は受験を認めない。また、

試験開始後30分を経過するまでは、試験場からの退出を許可しない。

- (10) 解答用紙には、最初にボールペンもしくは万年筆で学籍番号、氏名等所要事項を記入し、退出の際には、教卓、教壇等指示された場所に必ず提出しなければならない。解答を断念した場合も同様である。
- (11) 5大学間単位互換制度(f-Campus)に基づく他大学提供科目と本学授業科目の試験日時が重複した場合には、他大学提供科目の受験を優先し、本学授業科目の試験については学生センター教務課に相談し、別途指示を受けること。

◆棄権について

- (1) 受験の途中で棄権する場合は、学部、学科、学年、学籍番号、氏名を正確に記載のうえ、科目担当教員が棄権したことを容易に確認できるように、解答用紙の表側中央に「棄権」と、大きく記載すること。

なお、「棄権」と記載した解答用紙を提出した学生は、当該科目の全ての権利を放棄したものとみなす。したがって、当該科目についての救済措置(成績調査・追試験等)はいかなる場合もこれを行わない。

また、「棄権」した科目の成績評価は行わず、成績表にも記載されない。

◆不正行為について

次の行為はこれを不正行為として学則第70条に基づき懲戒を加える。

- (1) 番号札もしくは本学備付六法を交換したり、これに応じたりすること。また、不正使用の目的をもって故意に番号札もしくは本学備付六法を持ち帰ること。
- (2) 持ち込みを許可されていないノート、教科書、参考書等を参照すること。
- (3) 持ち込みを許可された六法全書、辞書等に不正行為を目的として予め書き込みをすること。
- (4) 試験時間中にノート、教科書、参考書等を貸借すること。
- (5) 代理受験を依頼すること及び代理受験をすること。
- (6) 他人の答案をのぞき見て写したり、写させたりすること。
- (7) 試験内容に関する私語をすること。
- (8) 試験監督者の指示に従わないこと。
- (9) 以上の不正行為に類する行為をすること。

◆追試験について（履修要覧記載の「履修について」内、「9. 追試験について」、法科大学院履修要覧の「履修方法等に関する要項」内、「10. 追試験」参照）

やむをえない事情によって所定の日に試験を受けられなかった者で、所定の期日までに以下に示す詳細な理由を具して願出た者に対し、教授会の議を経て追試験を許可する場合がある。

- (1) 学期末試験追試験対象科目
第1学期終了科目および通年科目
ただし、掲示による事前周知のない試験科目は対象外とする。
- (2) 出願期日 8月4日（水）まで
法科大学院は8月6日（金）まで
- (3) 手続時間は下記のとおり
月～金曜日 8：50～16：00
土曜日 8：50～12：00
日曜日・8月2日（月） 閉室
- (4) 受験料は、1科目あたり1,000円である。
- (5) 以下の場合については、受験料を徴収しないこととする。
 - 5大学間単位互換制度に基づき、他大学設置科目の授業・試験を優先させた場合
 - 交通機関遅延の場合（ただし、鉄道に限る）
- (6) 追試験は、必ず評価の対象となり棄権は認められない。また、追試験の場合は不利な点が多いので、試験期間には健康に充分留意することが肝要である。

大学の
省エネルギー
対策への
協力のお願い

省エネルギー推進委員会
学長室経営企画課

省エネ法（正式名称：エネルギーの使用合理化に関する法律）が平成20年5月30日に改正され、平成22年4月1日から施行されることに伴い、今年からエネルギー使用量の削減が義務づけられています。

これまでにも大学ではハード、ソフトの両面から省エネ活動に取り組んできましたが、改正省エネ法では学習院全体でエネルギー使用量の届出義務を負うこととなり、一層の省エネの推進及び設定した削減目標を学習院の全ての学校で達成していくことが求められています。

平成22年度は南7号館（自然科学研究棟）、中央教育研究棟の利用も開始されますのでエネルギー使用量の増加は必至です。学生の皆さんの協力なしには省エネは実現できません。

【大学の年間エネルギー使用量比較】

平成17年度から省エネ対策に取り組んだ結果、平成18年度の大学の電気・ガス・水道の使用量は減少しましたが、平成19年度は、電気、ガス、水道すべての使用量が少しづつ上昇しました。この原因は、平成19年の夏季は記録的な猛暑、冬季も平年に比べて平均気温が低かったことから、冷房・暖房の稼働率が上がり、そのため、エアコンの熱源に多く使用しているガス量が著しく増加したものと考えられます。

平成20年度は平成19年度に比較し猛暑の期間も短く、エネルギー消費のうち、ガス、水道の使用量は減少しました。平成21年度は初夏から盛夏にかけては高い気温が続きましたが、残暑の期間が短く、学校全体が進めていた省エネ対策の効果もあり、電気は微増に留まり、ガスの使用量はかなり減少しました。

（学習院施設部の分析）

年 度	電気 (kwh)	ガス (㎡)	水道 (㎡)
16年度	8,410,767	232,730	67,870
17年度	8,167,174	210,115	71,336
18年度	7,724,604	175,543	64,810
19年度	7,785,377	202,492	71,351
20年度	7,947,655	195,495	63,355
21年度	7,948,300	156,376	73,917

上記のデータは、教室として利用している建物を主な集計対象としています。

エネルギー使用は、天候や気温に左右される要素が大きいものですから、日頃の省エネルギー対策が重要になります。

I. 大学が実施している省エネルギー対策

【参考データ1・・・中央教育研究棟編】

平成22年3月竣工の学習院大学中央教育研究棟では、発電容量20.4Kwの「ソーラーパネル（多結晶シリコン太陽電池）」を屋上に設置しました。

太陽光を利用したクリーンエネルギーで、キャンパスの省エネ化を目指しています。

また、中央教育研究棟1階に設置した40インチの壁掛型ディスプレイで発電状況を表示するなど、太陽光発電の知識や情報を提供することにより、最先端のクリーンエネルギー設備を活用した省エネルギーの啓蒙活動を実施しています。

【参考データ2・・・冷暖房編】

大学では、平成22年度の教室の冷暖房の温度を下記のとおり設定し、省エネルギー対策に取り組んでいます。

区 別	運転期間	設定温度	運転時間
冷 房	6月10日～9月30日	28℃	運転開始は使用開始時刻の20分前、運転終了は使用終了の時刻
暖 房	11月20日～4月5日	20℃	

但し、運転をしない期間でも、外気温を見て、適宜運転又は運転を中止します。

また、教室毎に冷暖房が調整できるように改善しています。

Ⅱ. 学生の皆さんも協力できる大学の省エネルギー対策

・・・大切なことは、エネルギーを消費しているという感覚をもつことです。平成22年4月から地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、東京都環境確保条例の規制の強化が開始されます。

地球温暖化防止のためには二酸化炭素（CO₂）の排出量を減らすことが重要であり、学校におけるエネルギー消費による二酸化炭素（CO₂）の排出量の削減は、毎月使用している電気、ガス、水道、の使用量を削減することです。中でも電気の使用量を減らすことは、一番の省エネルギー対策となります。

1. 教室等の照明について

⇒⇒⇒使用していない教室の照明は、こまめに消灯する。

例えば、西5号館201教室で、9時から18時まで点灯し続けた場合、省エネタイプの蛍光灯へ切り替える前の1日あたりの電気代は約900円かかっていました。

平成19年夏に省エネタイプの高効率の蛍光灯に変更した結果、電気代は約700円まで削減されました。

西5号館201教室を例にして、1年間使用していない時間帯にこまめに電気を消し続けると、1日1時間の節電でも授業期間中で、約14,000円の節約になります。

これは1つの教室の節電ですが、現在大学で使用している教室の数（約130教室）を、単純に掛算するとかなりの金額の節約になります。

学生の皆さんも使用していない教室の照明がついていたら、消灯の協力をお願いします。

2. 冷暖房運転期間中の対策について

⇒⇒⇒扉、ブラインド、カーテンを閉めきる。

冷暖房の運転中の教室の扉を開け放しにしておくと、余計なエネルギー消費となります。特に冷房運転中には、教室の扉を閉めることに加えてブラインド、カーテンを閉めきることににより冷房効率をアップすることができます。

学生の皆さんも冷房の運転中の教室の扉は必ず閉め、カーテンを閉めきることの協力をお願いします。

Ⅲ. 教職員が実践する省エネルギー対策

1. 事務室の冷暖房温度の控えめ設定

大学の事務室は、冷房の設定温度を*28℃、暖房の設定温度を20℃に設定して、省エネに対応しています。

（注）* 冷房の設定温度を27℃から28℃にした場合、10%の省エネルギーとなります。

2. 省エネのための職員の軽装について

（クールビズおよびウォームビズの実施）

職員は夏季にクールビズ（ノーネクタイ、ノー上着の軽装）、冬季にウォームビズを実施します。クールビズの開始時期は、昨年と同様6月10日からとなります。

◆ クールビズの実施期間：平成22年6月10日～9月30日

◆ ウォームビズの実施期間：平成22年12月～平成23年3月（予定）

3. 省エネのための夏季一斉休業の実施

盛夏の電力消費が極大化する時期に一斉休業を実施することで、冷房・照明費用の節減を目的に昨年の夏休み期間に、事務部門は3日間の一斉休業を試行実施しました。

施設部でその効果を検証したところ、かなりの省エネ効果が確認できました。（一例：西5号館電気使用量は、一斉休業の3日間合計で3,900Kwh（直前、直後の週の同一曜日の3日間の使用量と比較して約53%の使用量の減）となり、約4,400Kwhの削減効果がありました。）

この検証結果に基づき、本年度から下記のとおり5日間の一斉休業を本格実施します。この期間は事務部門は閉室になります。

◆ 夏季一斉休業

平成22年8月14日（土）～8月18日（水）

4. パソコンの電源OFFの励行

事務室、研究室などは、会議などで一定時間離席する場合のパソコン電源OFFを励行しています。

*****『省エネにつながるエコにも関心を持ってください。』*****

【トピックス1・・・学習院大学のエコを考える会】

平成21年12月21日に副学長 持田邦夫理学部教授を中心に、「学習院大学のエコを考える会」が開催されました。

参加メンバーは持田教授のほか、村松康行理学部教授、加藤耕義外国語教育研究センター教授、小島和男文学部准教授、外国語教育研究センターの非常勤講師、理学部学生等です。

大学の設備、ゴミ対策、学生、教職員の意識改革、講義、授業などについて意見交換を行い、「GREEN@GAKUSHUIN」、「血洗の池に蜚を」などをキャッチフレーズに頑張る予定とのこと。

【トピックス2・・・知っていますか？『血洗の池』の水質浄化にヤクルトの空容器が使われています。】

河川や沼などの水には自浄能力があります。この作用の一端を担っているのは水中に生息する種々の微生物です。微生物は水の汚れの原因物質を栄養分として取り込み分解することで水を浄化しています。

ヤクルトの容器の底部分を除いたものを、「ヤクルトロ材」と呼んで浄化装置として使用しているとのこと。ヤクルトの容器は微生物が住むのに、①形状が適度に複雑、②大きさが最適、③材質が汚水中でも半永久的に使用できる材質であるなどの条件が揃っているため浄化装置として利用をすすめているそうです。

『血洗の池』にはこの「ヤクルトロ材」が4.8万本も沈められ、微生物のベッドとなって水質浄化を行っています。（ヤクルト容器を利用した浄化システムの詳細は㈱ヤクルトのホームページに掲載されています。）

大学としての省エネルギー対策への取り組みも6年目になります。学生の皆さんの協力が大学の省エネルギー推進に大きな影響を与えていると考えています。

普段は「省エネルギーなんて意識していない」という学生も、この機会に身近な地球環境問題として、『キャンパスの省エネ&エコ活動』について考えてみてください。

各部署からのお知らせ

学生センター 学生課

■部会室での盗難に注意！ 施錠確認を忘れずに！

毎年、夏季休業期間中に黎明会館等を狙った盗難事件が発生しています。部室が不在となる場合は、短時間であっても必ず施錠してください。また、貴重品類は部室内に置かず、責任者が一括して保管することを心掛けてください。

■課外活動後期分使用教室等の申込について

後期分（9月16日～1月14日）の教室使用については、**9月3日（金）13時から**富士見会館403・404で調整会議を行います。

なお、10～11月分の富士見会館ホール・集会所を使用希望の場合は、「施設使用希望届」を**9月9日（木）までに**学生課課外活動窓口へ提出してください。

調整会議は**9月16日（木）13時から**富士見会館402で行います。

学生センター 教務課

■大学ホームページ内【授業関連情報】のご案内

休講情報・定期試験情報・学年暦・履修要覧・時間割・シラバス等の一部の情報については、大学ホームページ上に公開しています。

また、【授業関連情報】の「教務課からのお知らせ」にも重要な連絡事項が掲載されるので、随時確認するようにしてください。

アクセス方法

【授業関連情報】学習院大学 → 在学生の方

→ 授業関連情報

ただし、ホームページ上に掲載されている情報は限られたものとなります。必ず、学習院大学ポータルサイト「G-Port」及び北1号館西側掲示場・南7号館掲示場（理学部用）を随時確認してください。

学芸員資格取得事務局

■学習院大学は、「東京国立博物館キャンパスメンバーズ」「国立科学博物館大学パートナーシップ」に加入しています！

学習院大学では、科学技術や美術、歴史などに対する学生さんの関心を高めることを目的に、下記の博物館と連携しています。学芸員資格取得のための博物館実習で学生さんの受け入れをしていただくほか、**学習院大学のすべての学生さんにご利用いただけるさまざまな特典がある**ことをご存じですか？博物館の窓口で学生証を提示すれば、平常展や常設展の観覧は何度でも無料になります。

ぜひ在学中に、**学生証**を活用して博物館へお出かけください。

■東京国立博物館キャンパスメンバーズ特典

- 平常展の無料入館
（本館、平成館1階日本の考古、法隆寺宝物館、表慶館アジアギャラリー）
- 一部特別展の割引
→ 窓口で学生証を提示
- 館主催のイベント（コンサート等）の料金割引
- 会員向け博物館学講座（博物館セミナー）への参加申込権

- 学術、教育研究目的で館内施設を利用する際の料金割引

→ 申込時に申請

※教員の方も対象となります。職員の方は学生引率時のみ対象となります。（特別展の割引と博物館セミナーは、学生のみ対象です）

■国立科学博物館大学パートナーシップ特典

- 常設展と企画展の無料入館
（日本館・地球館、附属自然教育園、つくば植物園）
- 特別展の600円割引での入館
→ 窓口で学生証を提示
- 各種学生向け講座の優先的受け入れと受講料金割引
→ 申込時に申請
※教職員の方は学生引率時のみ対象となります。

* 教職員の方は教員証をご提示ください。

* 特典についての最新情報・詳細は、各博物館のHPか、学芸員資格取得事務局（北別館内）で掲示・配布しているチラシをご覧ください。各博物館の研究誌の閲覧や連携についての詳細は、学芸員資格取得事務局までお問い合わせください。

外国語教育研究センター

■センター移転のお知らせ

2010年4月より、西1号館2階にあった「LL自習室」が中央教育研究棟6階に移り、新たに「外国語自習室」としてオープンしました。

また、本年9月より、現在北2号館10階にある外国語教育研究センター事務局も中央教育研究棟6階に移転します。

キャリアセンター

《1～3年生へ》

■進路（就職・進学等）ガイダンス

《3年生・博士前期課程1年生対象》

- 日時：9月16日（木）・17日（金）18：00～19：30
- 会場：記念会館正堂
- 対象：16日（木）法・政・済・営
17日（金）上記以外

※2012年卒業（修了）予定者は、全員参加してください。

※就職活動に役立つ「就職ガイドブック」及び「進路登録票」を配付予定です。

■マスコミ・広告セミナー

「放送・広告・新聞・出版」などのマスコミ業界を目指す学生のため、その分野で活躍をされている先輩方をお招きし、課外セミナーを開講しています。前期・後期ともに12回の講義を「放送・広告・新聞・出版」のコース別に各3回ずつ実施いたします。

前期は各業界について、必要な能力・適性を知り、希望する業界の自分にとっての可能性を探る内容です。

後期は就職活動もいよいよ本番に近づくため、各業界の就職試験の実状を含め、より実践的な内容となります。

○実施時期：

■前期

5月11日（火）～6月17日（木）の火・木曜日（終了）

■後期

10月14日（木）～11月30日（火）の火・木曜日

■5月～6月アナウンサーセミナー（6回）を実施（終了）

○講義時間：18：10～19：40

○対象学生：大学・女子大学の主に3年生、
学部学科不問

○定 員：各コース先着90名
（アナウンサーセミナー15名）

《その他》

■卒業生の個人情報提供について

就職活動でOB・OG訪問等をするために、本学卒業生の住所・電話番号等個人情報の閲覧を希望する学生は、次の委細にしたがってご利用ください。

○資料の種類

- ①「過去5年入社リスト（企業名50音順）」（同窓会である校友会のご協力をいただいています。在籍者が少ない等の理由で過去5年以前の対象者を閲覧したい場合は、受付にその旨を申出てください。）
- ②「在社名簿」（企業より提供される本学の卒業生の在籍者リスト）

○利用方法

1. キャリアセンター受付にて学生証を呈示の上、申請用紙に必要事項を記入する。
2. 資料の貸し出しを受ける。

（後期募集について）

- 申込受付期間：9月27日（月）～10月5日（火）
- ガイダンス：9月22日（水）

日程・講師等について変更がある場合は、立て看板等で周知します。

《4年生・博士前期課程2年生へ》

■進路（就職・進学・その他）決定届

就職内定または就職以外の進路が決まり次第、全員が必ず提出してください。

就職が内定した方は、就職活動についてのアンケート及び就職活動報告書も提出してください。後輩達のためにもご協力をお願いします。

■推薦状交付の取扱い

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者のみに交付します。

- ① 卒業見込あるいは修了見込証明書の交付が受けられる者
 - ② 「進路登録票」を提出済みの者
- 受付・交付場所：キャリアセンター窓口
 - 交付日：申込日の翌日（事務室閉室日は含みません）
 - 事務室開室時間：8：40～16：45
（11：30～12：30を除く）

（注意事項）

- 推薦状の提出をした者は、原則として内定辞退はできません。
- 推薦状の交付が受けられるのは、原則として1人1回のみです。
- 夏季休業期間中（8/1～9/13）の土曜日および8/16～18（夏季一斉休業日）は事務室を閉室します。そのため、金曜日の申込みは翌週の月曜日交付となるので注意してください。
- 申込時に、印鑑を持参してください。

3. 資料より必要箇所を書き写す。（コピー・写真撮影等は厳禁です。）

4. 使用後、資料を受付に返却し、申請用紙の該当箇所に返却済のチェックをする。

（注意事項）

- 卒業生に連絡した結果、訪問等を断られた場合は、必ずキャリアセンターへ連絡をしてください。このようなケースは、これ以降、訪問等不可としてデータ登録を行い、資料より削除します。
- 就職活動でOB・OG訪問をする目的以外に使用すること及び複製・他の者への譲渡は厳禁です。

（人物照会について）

キャリアセンターでは、学生あるいは既卒者の就職希望先より、人物照会を求められることが稀にあります。本人の就職活動を有利に取り計らっていただくため、在学中に提出されている「進路登録票」の記入部分より、

必要事項を回答します。
不都合な方は、お申し出いただければ回答はいたしません。

■就職相談

就職活動に関する個人相談を事務室開室時間中、随時受付しています。学年は問いません。就職活動について、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

■就職に関する情報

夏季休業中も、就職に関する情報は多く入ってきます。常にキャリアセンターHP・キャリアセンター掲示板等を注目するように心掛けてください。掲示板は北1号館1階のキャリアセンター前・事務室及び資料室内にそれぞれ設置されています。

〈ホームページアドレス〉

http://www.gakushuin.ac.jp/univ/adm/place/index_main.html

■キャリアセンター資料室およびキャリアセンターPC・AVコーナーの活用

キャリアセンター資料室は、北1号館1階（事務室隣）に、キャリアセンターPC・AVコーナーは、北1号館2階（事務室上）にあります。就職に関する様々な資料及び公務員試験関係の資料を取り揃えています。就職関連資料・書籍・情報誌等を閲覧したい学生は是非利用してください。

（なお、キャリアセンターは9月下旬に西5号館4階へ移転予定です）

国際交流センター

■平成23年度協定留学プログラム（第2期）派遣学生募集について

中国、韓国、イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、アイスランド、アメリカの協定校への協定留学プログラムによる派遣学生の募集を、9月下旬より開始いたします。募集要項の配布等詳細については、国際交流センターホームページ「新着情報」欄および各学部（学科）事務室に掲示するポスターにてお知らせしますので、本プログラムによる留学を考えている学生の皆さんは、時折サイトや掲示板を確認してください。

なお、オーストラリア、ニュージーランド、タイ、韓国の協定校への協定留学プログラム（第1期）による派遣学生募集は、7月1日に締め切りました。

■「海外短期語学研修奨学金」および「海外ボランティア活動奨励金」の新設について

国際交流センターでは、今年度より新たに「海外短期語学研修奨学金」「海外ボランティア活動奨励金」を設け、海外でさまざまな経験を積もうと考える学生の皆さんを応援します。いずれも、夏季休業中に渡航、帰国すること等が条件となっており、帰国後の事後申請となります。詳細についての募集要項はG-Portからダウンロードできますので、是非ご活用ください。

■夏季休業中の海外渡航について

夏季休業中に海外への語学留学や旅行を計画している学生は多いと思います。慣れない外国では、犯罪など予期せぬトラブルに巻き込まれる可能性が十分にあります。渡航前に必ず、外務省海外安全ホームページ（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）などで現地の状況を確認し、「自分の身は自分で守る」ことを念頭に行動してください。

なお、外務省より危険情報が発出されている国、地域への渡航を考えている方は、渡航計画の再検討をお願いします。

■国際交流センター移転について

国際交流センターは、7月下旬に中央教育研究棟2階へ移転し、よりアクセスしやすくなります。新生・国際交流センターにどうぞご期待ください。

なお、移転作業等のため、不定期に閉室することがあります。閉室日については、国際交流センターホームページ（<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/cie/index.html>）「新着情報」を確認してください。

計算機センター

■計算機センター継続利用認定試験

計算機センターでは、継続利用認定試験を行っております。この認定試験に合格すると、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の単位を取得しなくても卒業まで継続して利用することができます。ただし、この認定試験は上級者向け（ネチケットに関しても熟知していること）ですので、初心者は必ず「初等情報処理1」を履修してください。

【日 時】

8月2日（月）13：00～（予定）

【応募条件】

- 計算機センターの利用登録をしていない学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。
- 「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」以外の授業で利用登録をした学部学生のうち、コンピューターの使用方法を既に習得済みの学生。（現在、「初等情報処理1」あるいは「情報処理入門1」の授業を履修中の学生は、この試験を受けることはできません。）

※詳細は計算機センター事務室までお問い合わせください。

財 務 部 会 計 課

■平成22年度第2期分 学費納入について

平成22年度第2期分の納付金振込依頼書（振込用紙）の発送予定日および納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点などございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

なお、保証人の住所を変更し、届け出ていない場合は、至急学生課へ届け出てください。

● 発送予定日 平成22年9月7日（火） ● 納付期限 平成22年9月30日（木）

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学 費 一 覧

（単位：円）

入学年度		平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成16～18年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度
学部・研究科									
大 学	法 学 部	333,000	333,000	333,000	319,000	305,000	305,000	305,000	305,000
	経 済 学 部	333,000	333,000	333,000	319,000	305,000	305,000	305,000	305,000
	文 学 部	375,000	375,000	375,000	360,000	345,000	345,000	345,000	345,000
	理 学 部	527,000	527,000	508,000	489,000	470,000	470,000	470,000	470,000
大 学 院	法 学 研 究 科 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000
	政治学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000
	経済学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000
	経営学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000
	人文科学研究科 博士前期課程	255,000	255,000	255,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	228,000	215,000
	自然科学研究科 博士前期課程	344,000	344,000	344,000	325,000	325,000	325,000	325,000	325,000
	〃 博士後期課程	325,000	325,000	325,000	325,000	325,000	325,000	311,000	298,000
専 門 職 大 学 院 法 務 研 究 科		557,000	557,000	557,000	557,000	557,000	—	—	—

施 設 部

■輔仁会館集会室貸出

8月1日（日）～9月15日（水）の貸出は一切行いません。

※9月・10月分の申込については別途、施設部窓口前および輔仁会館事務室前に受付開始日を掲示しています。ご確認ください。

■違法駐輪について

馬場門及び南門周辺の車道に自転車が止められています。違法駐輪は通行に迷惑をかけ、緊急車輛の妨害になりますので、強く禁じます。

■夏季休業期間中の工事

今年も夏季休業中に大型工事が予定されています。それに伴い、建物周辺に足場が設置されたり、正門から多くの工事車輛が入構します。安全には万全を期しますが、通行の際は充分にご注意ください。

夏季休業期間中に行なわれる主な大型工事（予定）

- ◆東1号館 1・2階改修工事
- ◆西1号館 2階改修工事
- ◆西5号館 4階改修工事
- ◆南4号館 耐震補強・アスベスト除去工事
- ◆北2号館 改修工事
- ◆大学図書館 玄関自動ドア設置工事（バリアフリー）
- ◆大学図書館 1階トイレ改修（多目的トイレ設置）工事（バリアフリー）
- ◆黎明会館 屋上防水改修工事
- ◆大学各所 H f 蛍光灯交換工事（2年計画1年目）（省エネ）

学習院生涯学習センター キャリアスクール

資格取得を経済的にバックアップ！

■「在学学生受講料給付制度」を活用しよう！

在学生の皆さんを対象とした「受講料給付制度」、もうご存知ですか？

以下に指定する資格・検定講座について、80%以上出席し講座を修了した場合、所定の手続きにより、受講料の20～25%が給付されるという、なんともお得な制度です。生涯学習センターキャリアスクールを大いに活用し、自身の付加価値を高めましょう。

【2010年度 受講料給付制度対象講座および給付予定金額】

(円)

講 座 名	受講料	給付額	実質受講料負担額	教材費 (別途費用)
貿易実務講座	33,000	6,600	26,400	4,000
医療事務講座	54,500	10,900	43,600	18,000
証券外務員二種資格試験講座	35,000	7,000	28,000	5,000
2級FP技能検定学科・実技受検対策講座	82,000	20,500	61,500	13,000
初学者向 日商簿記2級ストレート講座	42,000	8,400	33,600	6,000
総合・国内旅行業務取扱管理者講座 (W受験)	72,000	18,000	54,000	10,000
総合・国内旅行業務取扱管理者講座 (科目免除)	44,000	8,800	35,200	6,500
行政書士総合講座	80,000	20,000	60,000	8,000
宅建主任者総合講座	62,000	15,500	46,500	15,000

※「秘書検定準1級・2級講座」は、在学生割引受講料を設定。

一般40,000円のところ、在学生は32,000円で受講できます (別途、教材費7,000円)。

■夏期集中講座のお知らせ

8月に夏期集中キャリアアップ講座を開講します。英語力、プレゼンテーション力、文章力など、就活や留学に必要な能力を短期集中で向上させます。夏休みを有効に活用し、将来の目標に一気に近づきましょう！

講 座 名	開講期間 (回数)	曜 日・時間帯
夏期集中TOEFL®テスト対策講座 (初級)	8/2～13 (10回)	月～金 14:00～17:00
夏期集中TOEIC®Workshop600/700	8/2～13 (10回)	月～金 13:00～16:00
夏期集中ホームヘルパー2級講座	8/20～31 (8回)	月～金 10:00～17:00 8/23のみ 10:00～18:00
大学生のための自己分析とキャリア・プラン	7/4・10 (2回)	日 9:00～18:00 土 13:00～17:00
就職力アップのための文章講座	7/12～8/12 (8回)	月・木 18:00～20:00 8/3のみ 火
大学生のためのプレゼンテーション力養成講座 (A)	8/2・3 (2回)	月・火 13:30～16:30
大学生のためのプレゼンテーション力養成講座 (B)	8/4・5 (2回)	水・木 13:30～16:30
大学生のためのプレゼンテーション力養成講座 (C)	9/6・7 (2回)	月・火 13:30～16:30

■秋期開講講座のお知らせ

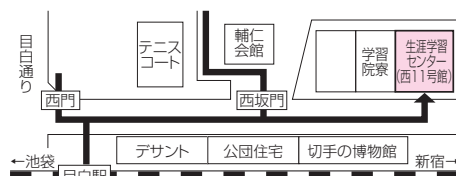
秋期に実施予定の資格・検定、実用、語学講座は下記のとおりです。詳細は、7月中旬以降、生涯学習センターにお問い合わせください。また、学生ホール等の生涯学習センター講座情報スタンドにも8月から募集要項・申込書および講座毎のプログラム等の資料を設置します。

〈秋期開講予定講座〉

- *秘書検定準1級・2級講座
- *医療事務講座
- *証券外務員二種資格試験講座
- *貿易実務講座
- *就職のためのマスコミ文章講座
- *トラベルライター入門
- *TOEIC®講座600点達成コース
- *TOEFL®スコアアップ対策講座 など

● お問い合わせ・連絡先 ●

Tel 03(5992)1040 Fax 03(5992)1124
E-mail: shogaigakushu@gakushuin.ac.jp
URL: <http://open.gakushuin.ac.jp/>



保健センター だより

学生健康診断結果通知（郵送）について

4月1日～7日 学内で健康診断を受け、郵送通知を希望された方で、まだ結果を受け取っていない方は保健センターまで取りにいらしてください。

海外旅行の

ワンポイント・アドバイス

■ 常備薬の準備

- 一般的な観光旅行には、風邪薬（総合感冒薬、解熱鎮痛薬等）、胃腸薬（整腸薬、消化薬等）点眼薬、救急絆創膏などを用意しましょう。しかし必要以上の携行はトラブルのもとです。

冒険旅行目的の場合や感染症の多い地域に行く場合は、成田空港検疫所や旅行会社等で衛生状態をよく調べ、防虫スプレー、消毒薬など必要な薬を持参しましょう。

医師から処方されている人は、必ずその薬、処方箋を持って行きましょう。

★成田空港検疫所相談コーナー：

TEL 0476-34-2310

■ 海外旅行中に病気になった時

- 病気になって現地の医療機関にかかる場合は、ホテルのフロントや旅行会社に問い合わせましょう。なお多くの国では、救急車の利用は有料になっています。
- コレラ汚染区域に指定されている国から帰国したときは、検疫所で症状の有無について申告する必要があります。それ以外の国からの帰国であっても、現地で下痢や発熱などの症状があった場合は、検疫所の健康相談室で相談しましょう。
- 海外旅行保険などに入っておくと、いざというときの費用負担が軽減されますので、入院証明書や請求・領収書を必ず持ち帰るようにしてください。

■ 行き先別予防接種

- 行き先によっては、予防接種を3回程度接種するものもあるので、早い時期からの準備が必要です。また、流行情報は刻々と変化するため、新情報を収集しましょう。

【都内で予防接種を実施している主な機関】

(財)日本検疫衛生協会 東京診療所 03-3201-0848
横浜診療所 045-671-7041

詳しくは厚生労働省検疫所

オフィシャルHP <http://www.forth.go.jp>

注意！！

国内の麻疹（はしか）流行に対し、一部先進国では日本人の麻疹発生に敏感になっています。

はしかを海外へ持ち込まない為にも、必要があれば予防接種を受けてください。

高病原性鳥インフルエンザ（H5N1） について

高病原性鳥インフルエンザの感染地域（ベトナム、インドネシア、カンボジア、中国、エジプト）に渡航する場合は、養鶏場や市場などへの立ち入りを避け、加熱不十分の鶏肉や卵を食べないようにしてください。死んだ鳥や排泄物を見つけた場合は不用意に接触せず、こまめに手洗いを行うなどの衛生管理も重要です。

主な伝染病とその予防

◆ 水や食べ物から感染する病気

主な伝染病	流行地	症 状	潜伏期間	予防対策
コレラ	インド、東南アジア	水様性の下痢、嘔吐 等	1～5日	● 生ものを飲食しない ● 不衛生な飲食を避ける ● 衛生状態に注意する
赤 痢	世界各地	下痢、腹痛、血便 等	1～5日	
腸チフス	アジア、中南米地域	発熱、発疹、腹痛 等	1～3週間	
A型肝炎	世界各地	発熱、黄疸、全身倦怠感 等	15～50日	

◆ ヒトから感染する病気

主な伝染病	流行地	症 状	潜伏期間	予防対策
B型肝炎	注射器の共用	全身倦怠感、食欲不振 等	1～6ヶ月	● B型肝炎ワクチン接種
エイズ	・性行為	発熱、体重減少、肺炎 等	8～10年	● 薬物、性交渉をしない

◆ 蚊や動物から感染する病気

主な伝染病	流行地	症 状	潜伏期間	予防対策
マラリア	熱帯・亜熱帯地域	悪寒、高熱、頭痛、筋肉痛	9～25日	● 予防薬の内服、防虫
黄 熱	アフリカ・中南米	高熱、頭痛、筋肉痛、黄疸	3～6日	● 黄熱ワクチン接種
デング熱	アジア、太平洋諸島	高熱、関節痛、筋肉痛 等	2～15日	● 防虫（蚊）に注意する
狂犬病	世界各地	神経症状、麻痺、幻覚 等 ほぼ100%死亡する	2～8週間	● 狂犬病ワクチンの接種 ● 動物に手を出さない

◆ 土などから感染する病気

主な伝染病	流行地	症 状	潜伏期間	予防対策
破傷風	世界各地の土壌中	開口障害、首筋が張る、全身けいれん 等	3日～3週間	● 破傷風ワクチン接種 ● はだしで歩かない

図書館 だより

図書館のセミナー・ガイダンス

大学図書館・法経図書センターでは、年間を通して様々なセミナーやガイダンスをおこなっています。今回はそのなかから最近開催したセミナーについてご紹介します。

■【大学図書館セミナー2010春「レポートの書き方 ことはじめ」】■

レポートってどういう書き方をすればいいのかわからない、作文とはどこが違うの？書き方にルールや決まり事ってあるの？等々レポートにまつわる悩みを多く聞きます。そこで6月に、早稲田大学留学センターの太田裕子先生を講師にお迎えし、「レポートの書き方 ことはじめ」と題したセミナーを開催しました。参加希望者に対し、テーマに沿って400字程度の文章を作成するという事前課題を設定。当日は課題をもとにした演習を交えることで、自分の文章を「学術的な文章」にするため、具体的なルールやコツを学んでいきました。

その他にも、大学図書館では、論文や文献の探し方についてのセミナーをおこなっています。セミナー情報は大学図書館ホームページに掲載していますので、ぜひチェックしてみてください。

URL : <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/service/seminar/index.html>

■【法経図書センターガイダンス（基礎編）】■

法学部・経済学部の授業の1回分を使って、図書館の使い方や情報検索方法を学ぶ、主に1年生向けのガイダンスです。今回は政治学科・庄司香教授の「政治学科基礎演習Ⅰ」で行ったガイダンスに密着しました。

- ①最初はスライドを見ながら図書館のルールや概略を聞きます。法経図書センターは関東でも有数の専門図書館であると同時に、授業や学習に役立つ身近な図書館でもあります。
- ②次はパソコンを使って、本の検索を実習します。GLIM/OPAC（学習院図書検索システム）、意外と簡単！
- ③実際に図書館で本を見つけて、借りてみます。探している本は、どこにあるのかな…？借りるのは自動貸出機で！
- ④雑誌記事や新聞記事の検索も実習します。図書館に来なくとも、パソコンから専門的な情報が入手できます。
- ⑤問題を提出して終了です。

※あとは自分で図書館を使って、慣れていきましょう！

※法経図書センターでは基礎編ガイダンスのほか、ゼミガイダンスやデータベースセミナーなども行っています。

* 太学図書館



* 法経図書センター



お知らせ…

■南4号館耐震補強改修工事による 理学部図書室の利用制限

8月1日（日）～9月3日（金）に、南4号館で耐震補強改修工事が行なわれます。それに伴い、理学部図書室の利用が制限される予定です。詳細については、決まり次第、理学部図書室ホームページでお知らせいたしますので、ご確認ください。

URL <http://www.gakushuin.ac.jp/univ/sci/top/library/>

□大学図書館玄関扉・1Fトイレ改修工事

バリアフリー化の一環として、夏季休業期間中（8月3日～9月中旬）に玄関扉の自動ドア化及び1Fトイレの一部について、車椅子の方が利用できるよう改修工事をおこないます。工事期間中は作業音が発生することもあり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、工事期間中でも図書館は通常通り利用できます。詳細については、決まり次第大学図書館ホームページ及び館内掲示等でお知らせいたします。

【入館／退館ゲートのリニューアル】

4月1日より、学生証のICカード化に対応した新しい入館・退館ゲートになりました。これまでの磁気カードでは、入館する度にお財布や定期入れから学生証を取り出して利用する必要がありましたが、今後は図書館へ入るときも出るときも、駅の改札のように学生証をタッチするだけで入館・退館ができます。

* 太学図書館



【書庫へ入ろう！】

法経図書センターの書庫には、専門的な資料がたくさん詰まっています。静かに勉強できる机やパソコンも置いてあります。本学の学生であれば学部・学年を問わず入ることができますので、ぜひご利用ください。書庫へ入るには、5階カウンターで学生証を提示してください。

* 法経図書センター

図書館の試験期間・夏季休業中の開館予定

	期間／日程	開館時間	図 書 館	備 考
試験期の延長開館	7月1日(木) ～7月30日(金)	8:50～21:00	大学図書館 法経図書センター	土曜日を除く
試験期の日曜開館	7月11・18・25日	10:00～18:00	大学図書館	2F カウンターは休止
夏季休業中の 開館日程	8月1日(日) ～9月15日(水)	8:50～16:30	大学図書館	休館〈土日・ 8月16日～8月18日〉
		8:50～20:00	法経図書センター	
		9:00～16:30	理学部図書室	休室〈土日・ 8月16日～8月20日〉
	期 間	返 却 日	図 書 館	備 考
夏季休業中の 長期貸出	7月15日(木) ～9月9日(木)	9月24日(金)	大学図書館 法経図書センター 理学部図書室	貸出冊数・雑誌の貸出 期間は通常通り
	期 間	備 考		
協定校図書館の 相互利用停止	7月1日(木) ～7月31日(土)	この期間に閲覧希望の際は、大学図書館 2F カウンターへご相談ください。詳細は大学図書館ホームページからご確認ください。 URL: http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/		

課外活動レポート

スカッシュ部

こんにちは。皆さんはスカッシュという競技をご存知ですか？

スカッシュは、イギリスの囚人の運動不足を解消する為に室内で出来るスポーツとして考案された、ラケット競技です。欧米ではメジャーなスポーツですが、日本ではまだまだマイナーなスポーツです。しかし、最近では福山雅治主演ドラマ「ガリレオ」やCMでも使われたり、「ジャンクスports」でも取り上げられたりと、日本でも徐々に知名度を上げています。

競技としては室内テニスに似ていますが、四方を壁に囲まれたコート内で、2人の選手が交互に打ち合うスポーツです。床と前後左右の側面を使う立体的な動きで、ハードな一面もあります。しかし、体力勝負だけでなく、壁を上手に利用したり、相手の動きを読んだりテクニクを使って楽しめるスポーツでもあります。

一方、マイナーなスポーツなので、他のメジャーな競技と比べ、経験者が多くありません。その為運動経験に関わらず、誰もが同じスタート地点から始められます。そこで大学から始めても上位成績を狙う事が出来ます。我々スカッシュ部は大会での好成績が認められ、運動部会表彰式にて優秀団体賞、さらには優秀新人賞をいただきました。

スカッシュはテニスに比べラケットも軽く、室内で出来るということから幅広い年齢の人々から親しまれています。力の弱い女性でも男性を左右に動かしたり、逆に年配の方や小さな子供に振り回される事もあります。卒業された先輩方にもスカッシュを続けていらっしゃる方は沢山います。

スカッシュは基本的に個人競技ですが、団体戦という大会もあり、プレーをする側も応援をする側も一丸となる、熱い一面も持っています。何より思いっきり打った球が決まった瞬間は、本当に嬉しいものです。

スカッシュという魅力的なスポーツに少しでも興味を持たれた方は、黎明会館512号室までお気軽に起こして下さい。私達はいつでもお待ちしております！

主務／日本語日本文学科3年 高橋裕子



トレーニングルームの利用について

スポーツ・健康科学センター

本学の学生・教職員は講習会に参加すると、どなたでもトレーニングルームを使用することができます。トレーニングルームではエアロバイク、筋力トレーニングマシン、フリーウエイトなどを完備しており、測定室では血圧測定や身体測定なども行えます。また、インストラクターも常駐しており、安心してご利用いただけます。健康増進・体力向上のために、ぜひご利用ください。



開室時間：月～土曜日

9:00～20:30（授業期間中）

授業期間以外は、掲示板または、HPでご確認ください。

場 所：西2号館地下2階



開室時間や講習会のスケジュールは、スポーツ・健康科学センター掲示板または、ホームページ（<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/shsc/>）で確認ができます。

※講習会のお申し込みは、トレーニングルーム受付でお願いいたします。

※次号の発行は9月になります。

学習院大学通信
COMPASS 第46号
2010年7月1日発行

◆編集発行◆
学習院大学学生センター学生課
東京都豊島区目白1-5-1